



 常陸太田市
議会だより
Hitachiota city council



主な内容

- 所信表明 2
- 賛否一覧 3
- 議案質疑 4
- 一般質問.....5～8
- 常任委員会 9



東京2020オリンピック聖火リレーが、7月4日（日）に竜神大吊橋において実施されました。6名の聖火ランナーと19名のサポートランナー（市内小中学校児童生徒）が走行し、聖火をつなぎました。



常陸太田市議会

検索



令和3年第2回定例会が開催されました

令和3年第2回定例会（6月14日～28日）が開催され、市長から提出された12件の議案のほか、請願1件、議員提出案件2件を審議しました。

今回の定例会では新市長として市政運営を行うにあたり、宮田新市長の所信表明が行われました。また一般質問では、8人の議員が所信表明に対する質問や新型コロナウイルスワクチン接種等の質問を行いました。

新市長 所信表明



宮田 達夫 市長

次の5つを基本方針として掲げました。その要旨を紹介します。

■安全安心なまちづくり

優先すべき課題である新型コロナウイルスワクチン接種をはじめ、市内経済を回復基調に乗せ、市民の安全安心を確保するために、国や県、医師会等と連携を図りながら、万全の対策を講じてまいります。また、災害に強いまちづくりとして、国の久慈川緊急治水対策プロジェクトによる多重防御治水の推進をはじめ、通勤や緊急時の対応のため市道0139号線真弓トンネルの整備を促進してまいります。

■健康で快適な市民生活の実現

コロナ禍における適切な集団検診や婦人科検診、生活習慣病予防検診の充実、健康づくりに関する普及啓発やフレイルへの対策をより一層進め、病気の予防や早期発見、早期治療につなげるため、検診受診率の向上を図り、市民の誰もが健康でゆとりある老後を過ごすことができるよう、健康寿命の延伸に全力で取り組んでまいります。

■少子化・人口減少対策

これまで結婚から妊娠、出産まで切れ目のない支援を行う子育て世帯に対する負担軽減等の支援策についても引き続き実施するとともに、新たな視点で少子化・人口減少対策を進化させ、若い世代が住んでみたいと思うまちを創造していきたいと考えております。

■活力ある産業づくり

東部土地地区画整理事業地や工業団地、学校跡地等への企業誘致に積極的に取り組むとともに、起業・創業支援や若年農業者・農業団体等と連携した新たな担い手づくりや耕作放棄地の再生、有害鳥獣対策など、農業者や商業者への積極的な支援を行って参ります。また、コロナ後の交流人口・関係人口拡大等を見据え、市内の観光資源を広く内外に情報発信し、来訪者の更なる増加に結びつけてまいります。

■行財政運営

将来にわたり持続可能な行財政の経営基盤を確立するため、行政改革大綱に基づき、効果的・効率的な行政経営及び自主的・自律性の高い財政運営を基本と心がけ、行政組織の柔軟性・機動性を向上させ、変化する時代のニーズに迅速に対応し、常に新たな展開をするのできるよう、従来の事業の見直しを行いながら、新たな予算確保をするとともに、公債費の抑制等に努めてまいります。

第2回定例会 議案賛否一覽

△全員賛成で可決した議案▽

議案名		付託委員会	議決結果
報告第2号	専決処分の承認を求めることについて（常陸太田市市税条例等の一部を改正する条例）	本会議	原案承認
報告第3号	専決処分の承認を求めることについて（常陸太田市都市計画税条例の一部を改正する条例）	本会議	原案承認
報告第4号	専決処分の承認を求めることについて（令和3年度常陸太田市一般会計補正予算（第1号）について）	本会議	原案承認
議案第30号	常陸太田市地区計画区域内における建築物の制限に関する条例の制定について	産業建設	原案可決
議案第34号	常陸太田市立久米小学校校舎大規模改造工事請負契約について	総務	原案可決
議案第35号	高規格救急自動車購入契約について	総務	原案可決
議案第36号	市道0139号線工事等委託契約について	総務	原案可決
議案第37号	令和3年度常陸太田市一般会計補正予算（第2号）について	総務	原案可決
議案第38号	令和3年度常陸太田市一般会計補正予算（第3号）について	本会議	原案可決
請願第1号	「安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための意見書」を国に提出することを求める請願	本会議	採択
議員提案第1号	常陸太田市議会会議規則の一部改正について	本会議	原案可決
議員提案第2号	安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための意見書の提出について	本会議	原案可決

△賛否の分かれた議案▽

議案名	付託委員会	審査結果	議決結果
議案第31号	文教民生	原案可決	原案可決
議案第32号	文教民生	原案可決	原案可決
議案第33号	文教民生	原案可決	原案可決

【○…賛成 ×…反対 欠…欠席】
※議長の表決権…過半数議決の場合、議長には表決権がありません。ただし、賛成・反対が同数の場合、可決可否決か決定することができる採決権が認められています。

議 案 質 疑

議案質疑とは、本会議での議案の説明だけではわからないことを質問する行為のことです。

議案第34号 常陸太田市立久米小学校校舎大規模改造工事請負契約について
(鈴縫・梅原特定建設工事共同企業体と1億8,810万円で契約するもの)

問1 入札に参加した企業体と応札額について伺いたい。

答1 応札額は、税抜価格であるが、鈴縫・梅原特定建設工事共同企業体1億7,100万円、大木・八丈特定建設工事共同企業体1億7,200万円、岡部・ジオ常陸特定建設工事共同企業体1億7,200万円、日立土木・小池特定建設工事共同企業体1億7,280万円、株木・西野特定建設工事共同企業体1億7,300万円、秋山・秋山特定建設工事共同企業体1億7,320万円である。



久米小学校校舎大規模改造工事

議案第36号 市道0139号線工事等委託契約について

(茨城県知事大井川和彦と7億1,300万円で契約するもの)



問1 環境調査業務の主な委託内容について伺いたい。

答1 委託内容は、幡町から日立市金沢町までの区間において、オオタカなどの猛禽類調査と地下水などの影響を調べる水文調査を予定している。

議案第37号 令和3年度常陸太田市一般会計補正予算（第2号）について

(一般会計予算歳入歳出の総額にそれぞれ1億6,339万1千円を追加し、総額249億3,368万2千円とするもの)

問1 低所得の子育て世帯に交付する食事券の利用範囲について伺いたい。

答1 この事業は、市が常陸太田市社会福祉協議会と連携し、低所得の子育て世帯に対し1世帯1万円分の食事券を交付するもので、利用範囲は、市商工会加盟店舗での飲食のほか、テイクアウトやデザートを扱う製菓店などへの協力も検討している。



問2 プレミアム商品券事業について、高齢者に配慮した優先販売をどのように行うのか伺いたい。

答2 これまで商品券事業は、購入限度冊数を設けて市商工会による抽せん販売を行っていたが、今年度は、65歳以上の方の購入申込みは、抽せんなしで購入できるように取り扱うこととしている。そのため、発行冊数を当初より増刷を予定し、より多くの方に利用いただけるものと考えている。



プレミアム付き商品券



藤田 謙二
議員

問1

高齢者ワクチン接種については、予約が取りにくいといった課題を受け、インターネットや電話の予約枠の見直し、コールセンターの回線増設や市で電話予約受付を行うなど随時改善を図ってきているが、一般接種に向けた対応について伺いたい。

答1

ワクチン接種推進室長 国が位置付けている優先接種順位に添い、基礎疾患を有する方に60歳から64歳の方の予約を行



宇野 隆子
議員

問1

3月18日、水戸地方裁判所は東海第二原発の運転差し止めを命じる判決を出した。本市を含む「策定済」とされている5市町の避難計画については、「安全性に欠ける」と明確に認定した。

また原発の運転は人格権侵害の危険があると結論付けた。市長は水戸地方裁判所の判決をどのような受け止められているのか伺いたい。福島原発事故の教訓、老朽化など東海第二原発の問題、実効性のある広域避難計画は不可能であ

問1

一般ワクチン接種に向けた予約方法の改善を
アウトドア需要を見据えた関連施設整備計画は

問2

い、当市独自に優先接種の位置付けとした子育て世帯へ。その後59歳以下の方への予約と移行していく。予約方法は、優先接種順位ごとに区分してクーポン券を送付すると共に、それぞれ予約開始日をずらしながら受付を開始していく。

また、予約枠について若い世代の方は大部分がインターネット、LINEでの予約になると考えられるため、インターネット枠8割、電話枠2割など、状況に応じた見直しを図っていく。

問2

3密を回避できるレジャーとしてキャンプやバーベキューといったアウトドアが注目を集める中、老朽化の進む市内関連施設のニーズに沿った整備計画について伺いたい。

答2

商工観光部長 本市のアウトドア関連施設のうち、竜神ふるさと村は老朽化により利用者が減少しているが、奥久慈グリーンラインの開通や県北ロングトレイルコースの整備など、竜神

問1

新市長に東海第二原発再稼働に反対することを求める
学校トイレに生理用品の設置を

問2

ることなどを受け止め、危険性が極めて大きい原発の再稼働に反対されることを求めたい。

答1

市長 運転差し止めの判決は、司法上の判断として受け止めている。再稼働の可否については、広域避難計画の実効性の確保をはじめ、議会や市民の意見を聞いて総合的に判断する。

問2

コロナ禍のもと、経済的な理由で生理用品を買えない

「生理の貧困」が浮き彫りになり、自治体で学校のトイレに生理用品の配置が始まっている。

本市では、小中学校の保健室に生理用品を置いて養護教諭が手渡ししている。思春期の生徒にとって「生理用品をください」というのは大きなハードルである。どの子も心を痛めず安心して学校に通えるよう女子トイレに生理用品の配置が必要である。「生理は、生命を育む重要な機能である」と男女とも学ぶことでお互いを大事に

答2

教育部長 発達段階にある小中学生には、直接手渡すことで小さな変化に気づき、適切なアドバイスをしたり、体調を確認でき、大変有効であると考えている。当面、現状を継続し、養護教諭と意見交換しながら現状を注視していく。

し合える関係も生まれる。学校トイレに生理用品を設置することについて伺いたい。

【宇野 隆子 議員 質問事項】

- 市長の政治姿勢について
- 東海第二原発再稼働問題について
- 新型コロナウイルス感染症対策について
- 「生理の貧困」解消について
- 学校給食費の無償化について

【藤田 謙二 議員 質問事項】

- 新型コロナウイルス感染症予防への対応について
- 商工業の振興について
- 観光の振興について
- 魅力ある学校づくりについて



益子 慎哉
議員

問1

64歳以下の方について、仕事をしている方が多数である。今後の集団接種が、土日を中心に行うことが可能であるか伺いたい。また、ワクチン接種の完了時期について併せて伺いたい。

問1

64歳以下のワクチン接種について

問2

働く場の確保としての企業誘致について

答2

接種完了時期については、国においては、11月末を見込んでおり、当市においても、医師会の協力のもと、11月末の完了を目指している。

答2

口減少対策に取り組む本市にとつては、働く場所を確保し、魅力的な企業を誘致することは重要な課題となっており、東部土地区画整理事業用地や工業団地、また廃校を含む市内適地への企業誘致を行っているところである。

性の向上と東部地区全体の魅力向上につながる企業の誘致に努めている。

答1

64歳以下の集団接種については、今後の接種順位を考えると、市の総合福祉会館において、土日常設のワクチン接種会場を設置できるか市の医師会と協議をし

問2

少子化・人口減少対策については、働く場所の確保が重要である。企業誘致の現状について伺いたい。

東部土地区画整理事業用地については、既にスーパーマーケット、ホームセンターを中心とした街区の形成が予定されており、そのほかの街区についても、市民の利便

工業団地については、新工場が稼働しているほか、竣工予定の用地もある。さらに、廃校等の事業適地への誘致については、事業活動が開始されている所もあり、民間事業所による利活用が図られている。今後も引き続き、県や関係機関との連携を密にし、新たな企業の誘致を進めたい。



平山 晶邦
議員

問1

本市は県内でも高齢化・人口減少が進む、県内一の面積を有する市である。近年温暖化の影響からか、大規模災害や高齢化地域における大規模火災等も増えてきている。本市を襲った台風19号の被害などを検証すると、市民の生命財産を守る安全安心を確保することは、本市の最大の課題である。

問1

消防職員の条例定数を増やす必要がある

答1

市と比較して人口割合で少ない状況である。非常備消防力である消防団も新規団員確保に努めているが、確保が難しく、就業構造の変化や勤務が市外であったりという関係から、平日昼間の消防活動ができない状況がある。市民の安全安心を担保する状況を作るため、常備消防力の体制強化を図る必要から、消防職員の条例定数を増やす必要があると考えるが、ご所見を伺いたい。

答1

消防長 消防職員一人当たりが抱える市民の割合は、近隣の市よりも高く、管轄する面積も広い。消防団確保にも苦慮している。消防団員の民間企業に被雇用者として雇われている割合は、太田支団66%、金砂郷支団80%、水府支団81%、里美支団78%と高く、平日昼間における火災等の災害に対する初動体制に、遅れが生じてしまう可能性を危惧している。消防職員を増やす必要性は、管轄面積の広さ、高齢化及び人口減少が進行する中、就業時間帯等における消防団員による災害活動力の不確実である現状から、災害に強いまちづくりと市民の安全・安心の確保を促進するうえで、消防職員の条例定数の見直しをする必要があると考え、本市の消防行政運営について調査審議する常陸太田市消防審議会の年度内設置を検討する。

【平山 晶邦 議員 質問事項】

- 少子化・人口減少対策について
- 公共施設等再配置計画について
- 消防職員の条例定数について

【益子 慎哉 議員 質問事項】

- 所信表明について
- 少子化・人口減少対策について
- コロナワクチン接種の現状と課題について
- コロナ収束後の本市の観光の現状について



諏訪 一則
議員

問1

宮田市長の目指す市政運営における「判断と責任」と基幹産業である農業政策に関して、本市の方向性について伺いたい。

答1

市長 市政における判断としては、「今何が必要か、何が求められているか」、市民との意見交換の機会をできる限り創出し、市民の声に耳を傾け、納税者である市民の視点に立つことを市政運営の判断としていく。

問1

市長の市政運営における判断と農業政策は

また、市政における責任については、市民の命と健康、市民が笑顔で安心して暮らせる生活を守り、将来を担う若い世代に負担を残すことなく「持続可能な常陸太田」を実現していくことが、私の責任であると考えている。

また、農地の維持・有効活用については、基盤整備の推進、農地中間管理機構を活用した農地の集積・集約を進め、地域で話し合いをして作成する担い手と農地の問題を解決するための未来設計図となる「人・農地プラン」の実質化に向けた推進を行い、農地の有効利用を促進していく。市内の中山間地域は、後継者不足等による耕作放棄地も増えている状況である

答1

農政部長 国・県等の補助金を積極的に活用し、法人組織や集落営農を含む担い手の育成、事業承継への支援等を強化し

が、ぶどう、梨、常陸秋そば、肉用牛等の産地の維持と高品質化、高付加価値化を図る取り組みを支援する。今後の方向性は、将来の地域農業の在り方を見据え、新たな担い手づくりを重点的に進めるとともに、本市の魅力ある農畜産物等の生産振興・販売促進を図り「活力のある産業（農業）づくり」を推進していく。



成井 小太郎
議員

問1

昨年度からコロナ禍により小・中学校で2学期制が取り入れられているが、2学期制のメリットについて伺いたい。

答1

教育長 2学期制を実施することで、ロングスパンでの継続した学びが可能となり、各教科の学習のまとまりである単元学習の充実及び指導と評価の一体化の推進を図り、今まで以上に児童生徒一人ひとりに応じた丁寧な

問1 問2

コロナ禍での小・中学校の2学期制のメリットは
YOU愛ネットの現状と課題は

問2

結婚相談センターYOU愛ネットの活動状況とこれまでの実績について伺いたい。

答2

企画部長 現在、結婚相談センターYOU愛ネットは、相談員2名、事務職員1名体制で週5日、1日7時間開所している。5月末の会員は男性228名、女性84名、合計312名が登録し、結婚の相談やお見合いのセッティング等を行っている。令

和2年度末までの11年間の成婚実績は150組となり、年間目標の成婚数10組を達成している。

しかし、女性会員や若年層会員の入会促進等が課題となっていることから、今年度は、茨城県運営のいばらき出会いサポートセンターと連携をし、スマートフォンやパソコンを利用したのAIマッチングシステム（AIが登録データから相性の良い相手を紹介する）の導入に向けて準備を進めている。

【成井 小太郎 議員 質問事項】

- 小・中学校の現状について
- 食生活改善推進員について
- 少子化・人口減少対策について

【諏訪 一則 議員 質問事項】

- 市長の政治姿勢について



深谷 渉
議員

問1

開発中である東部地区に、本市として初めて比較的規模の大きな近隣公園が設置される。そこで、歩行者が快適に歩け、居心地の良い空間、とどまって過ごしたくなる空間、カフェやベンチ、芝生の広場など、公園の魅力で近隣住民が集える場の創出が必要と考えるが、その計画について伺いたい。

答1

建設部長 計画中の公園は立地条件等から、主として

問1 問2

金井近隣公園を居心地の良い快適空間に
旧水府小学校にフェーズフリーの考え方の導入を

問2

近隣に居住する市民の利用を目的としつつ、東部地区に訪れた方々にも気軽に利用いただける公園である必要があると考えている。
計画内容は、東部地区の南端に、雨水排水の調整機能を有した修景池を含む、面積約1.8ヘクタールの公園を計画している。公園施設等の詳細は、本年度基本設計、来年度詳細設計を行っていく予定である。

答2

総務部長 改修内容は、昇降口のスロープ設置、一階トイレのバリアフリー化、各避難

スペースに間仕切りカーテンを設置し、ベッド等を配置し、90人の収容が可能となる。
施設は、平常時においても市民の方々に防災について身近にとらえてもらうため、自主防災会等による防災リーダー研修、市民の方々の避難所体験等の防災教育の場、市職員等の避難所開設訓練等の研修の施設として、防災力強化を目的とした利用を考えている。



高木 将
議員

問1

新型コロナウイルス接種について、①予約システムの選定基準について②実施された予約状況と課題点整理、今後の対策について③コールセンターの活用方法改善について④予約実施日各日の防災無線放送等について⑤市議会への情報伝達・開示のあり方についてそれぞれ伺いたい。

答1

ワクチン接種推進室長 ①契約会社はプロポーザルにより選定した。選定理由は、コ

問1

ワクチン接種予約の対応は

コロナワクチン接種は2回必要なため、2回の接種予約を優先的に予約できるシステムであることや電話、インターネットのほか、LINEでの予約受付を行うなど、市民の利便性に適したシステムであったことが理由である。②5月12日から予約を再開した5月25日までは、毎日予約を受けるための準備やコールセンターでの電話回線の増設などの協議を行った。6月7日には、予約を開始したが、インターネット、LINE枠は5分で終了した。

電話予約はコールセンター10回線、市でも6回線で受付をした。次の日の8日には、電話予約の定員が達していないため、コールセンター10回線、市の回線を9回線に増やし受付を行った。また、電話がつかない課題については、インターネット枠と電話の枠を5対5に分けるとともに、コールセンターの増設や市の電話による予約受付を開始するなどその都度改善を図ってきたところである。③コールセン

ターの当初（5月12日）の予約受付数が33名であったため、電話回線の増設や受付時間の短縮を図り、6月8日までで計584名の受付を行った。④コールセンター受付終了の連絡を受けての放送であったので予約終了の放送が遅れた。今後は少しでも早い放送に努める。⑤インターネット上での24時間予約受付については、2月の全員協議会においてお伝えしたのとしていたため、5月21日の全員協議会では説明が漏れてしまった。今後は説明の漏れがないように注意する。

【高木 将 議員 質問事項】

●新型コロナウイルス感染対策について

【深谷 渉 議員 質問事項】

●デジタル社会への対応について ●都市計画について
●改修された旧水府小学校について
●ヤングケアラーについて

総務委員会

問 総務委員会では、工事請負契約1件、購入契約1件、委託契約1件、補正予算1件合計4件の審査を行い、付託された4議案を全会一致により原案可決すべきものと決定した。

▼主な質疑応答

議案第34号 常陸太田市立久米小学校校舎大規模改造工事請負契約について

(鈴縫・梅原特定建設工事共同企業体1億8810万円で契約するもの)

問 工事の工期に関する配慮について伺いたい。

答 工期については、学校の夏休み・冬休みを利用し、集中的に大規模改修を行う予定である。



議案第35号 高規格救急自動車購入契約について

(日産自動車株式会社と1957万8900円で締結するもの)

問 購入される救急自動車の感染症対策について伺いたい。

答 現在、救急搬送時に車内のウイルス除去を行うことを目的に、オゾン発生装置を本市所有の5台の救急自動車に導入しており、今回、更新予定の車両から新規車両に載せ替えて配備をする。

議案第36号 市道0139号線

工事等委託契約について

(茨城県知事大井川和彦と7億1300万円で契約するもの)

問 市道0139号線工事等に係る委託費の内訳について伺いたい。

答 委託費の内訳は、概算であるが橋りょう関係として、5号橋の下部工事が約1億円、2号跨道橋^{こどうきょう}の下部工事が1億円。道路関係の道路改良工事として、高貫町が延長300メートルで1億5千万円。亀作町が延長415メートルで1億9千万円、環境調査業務委託などとして1億円である。

文教民生委員会

文教民生委員会では、条例の一部改正3件、請願1件合計4件の審査を行い、付託された3議案を賛成多数により原案可決すべきものと決定。請願1件を全会一致で採択すべきものと決定した。

▼主な質疑応答

議案第31号 常陸太田市印鑑条例の一部改正について

(証明書等の取得にあたり、市民の利便性向上を図るため、令和3年7月1日から、個人番号カードを利用した証明書窓口申請受付サービスを開始することに伴い、本条例の一部を改正するもの)

問 取得できる証明書の内容について伺いたい。

答 コンビニにおける交付と同様に、住民票の写し、印鑑登録証明書、課税証明書、所得証明書の4種類が取得できる。



【委員会構成】

委員長 高木 将	委員 川又 照雄
副委員長 諏訪 一則	委員 深谷 秀峰
委員 宇野 隆子	委員 小室 信隆

産業建設委員会

産業建設委員会では、条例の制定1件の審査を行い、全会一致で原案可決すべきものと決定した。

▼主な質疑応答

議案第30号 常陸太田市地区計画区域内における建築物の制限に関する条例の制定について

(地区計画の区域内における建築物またはその敷地に関する制限にあたり、当該地区における適正な環境を確保することに関して必要な事項を定めるため、条例を制定するもの)

問 適用除外とはどのようなものを想定しているのか。またその具体例を伺いたい。

答 適用除外は例外的規定であり、想定外でやむを得ない場合に対応するために規定を設けている。基本的には、公共施設的な建築物を想定している。今回の東部地区では業務施設地区内の太田警察署の署長公舎が該当する。

【委員会構成】

委員長 益子 慎哉	委員 成井小太郎
副委員長 菊池 勝美	委員 藤田 謙二
委員 黒沢 義久	委員 森山 一政

議会トピックス

空き家対策の勉強会を実施しました

6月18日、本会議終了後、今年の議会報告・意見交換会に向けての勉強会が行われ、「常陸太田市の空き家等対策・空き家の利活用」について執行部から説明を受け、質疑応答を行いました。なお、7月に開催予定しておりました議会報告・意見交換会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催を見合わせることにしました。今後、開催時期について、改めて市議会ホームページ等でお知らせします。



菅田小の児童が議場を見学にきました

6月29日、菅田小3年生の皆さんが市役所見学のため市議会を訪れました。

普段入ることができない本会議場や正副議長室など見学を行い、議長席や議員席の座り心地を確かめたり、マイクを使って質疑を体験したりしていました。



菅田小3年生 23名が議場を見学

議会運営委員会

4/21、6/1・14・23・28

第2回定例会の会期・日程等について

4月21日、第2回定例会の会期について審議し、「ひたちおたお知らせ版」及び市内施設・各支所窓口へ掲示することとした。6月1日には第1日の日程、議案等付託委員会、一般質問・議案質疑の通告期限及び一般質問の方法・時間制限並びに議案質疑の方法について。6月14日には一般質問通告者について。23日には、追加議案、最終日の日程について協議を行った。



議会日誌

- | | | |
|----|-----|--|
| 4月 | 8日 | 広報委員会・議会改革推進会議 |
| | 14日 | 県北市議会議長会定例会 |
| | 21日 | 議会運営委員会・全員協議会・
総務委員会所管事務調査・文教民生委員
会所管事務調査・産業建設委員会所管事
務調査・県市議会議長会定例会 |
| | 23日 | 市町村長・市町村議会議長会議 |
| | 27日 | 関東市議会議長会第87回定期総会(書面) |
| | 28日 | 広報委員会・議会改革推進会議 |
| 5月 | 17日 | 議会改革推進会議 |
| | 21日 | 全員協議会 |
| | 26日 | 全国市議会議長会第97回定期総会(書面) |
| | 27日 | 議会改革推進会議 |
| 6月 | 1日 | 議会運営委員会・全員協議会・文教民生
委員会所管事務調査・産業建設委員会
所管事務調査 |
| | 14日 | 本会議(開会・議案説明)・議会運営委員会 |
| | 16日 | 本会議(一般質問)・広報委員会 |
| | 17日 | 本会議(一般質問) |
| | 18日 | 本会議(議案質疑)・議員研修会・
文教民生委員会協議会・産業建設委員会
協議会 |
| | 21日 | 総務委員会 |
| | 22日 | 文教民生委員会 |
| | 23日 | 産業建設委員会・議会運営委員会・
全員協議会 |
| | 28日 | 議会運営委員会・本会議(採決・閉会) |

令和3年第2回定例会 請願・議員提案審査結果

請願

件 名	提 出 者	結 果
【請願第1号】 「安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための意見書」を国に提出することを求める請願	茨城県医療労働組合連合会 執行委員長 後藤朋子 【紹介議員】茅根 猛	採 択

議員提案

件 名	提 出 者	結 果
【議員提案第1号】 常陸太田市議会会議規則の一部改正について	提出者 深谷 渉 賛成者 深谷 秀峰、高木 将、後藤 守、 成井小太郎、菊池 伸也、益子 慎哉	原案可決
【議員提案第2号】 安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための意見書の提出について	提出者 高木 将 賛成者 諏訪 一則、宇野 隆子、川又 照雄、 深谷 秀峰、小室 信隆	原案可決

◆◆◆◆◆ 意見書を関係大臣あてに提出しました ◆◆◆◆◆

安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための意見書

2020年の新型コロナウイルスによるパンデミック（感染爆発）は、日本国内でも大きな影響を広げました。経済活動や国民生活にも深刻な影響を及ぼすと共に、「医療崩壊」などが取りざたされ、国民のいのちと健康が脅かされる事態が広がりました。この感染症対応の経験から明らかになったことは、感染症病床や集中治療室の大幅な不足や、それらを中心的に担っている公立・公的病院の重要性、医師・看護師・介護職員の人員不足、保健所の不足問題などです。これらの諸問題の背景には、90年代後半から続いてきた医療・介護・福祉など社会保障費の抑制策や、公衆衛生施策の縮減があります。

21世紀に入り、わずか20年の間に、SARS、新型インフルエンザ、MERS、そして今回の新型コロナウイルスと、新たなウイルス感染とのたたかいは短い間隔で求められ、今後も新たなウイルス感染への対応が必要になることは明かです。

新型コロナウイルス感染対策の教訓を経て、国民のいのちと健康、暮らしを守るためにも、そして新たなウイルス感染や自然災害などの事態の際に経済活動への影響を最小限に抑え込むためにも、医療・介護・福祉、そして公衆衛生施策の拡充は喫緊の課題です。

国民が安心して暮らせる社会の実現のために、国においては下記の事項を実現されるよう、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

1. 今後も発生が予想される新たな感染症拡大などの事態にも対応できるよう、医療、介護、福祉に十分な財源確保を行うこと。
2. 公立公的病院の統合再編や地域医療構想を見直し、地域の声を踏まえた医療体制の充実を図ること。
3. 安全・安心の医療・介護提供体制を確保するため、医師・看護師・医療技術職・介護職等を大幅に増員すること。
4. 保健所の増設・保健師等の増員など公衆衛生行政の拡充を図ること。ウイルス研究、検査・検疫体制などを強化・拡充すること。

新型コロナウイルスワクチン接種の予約体制についての要望書を提出



6月23日、常陸太田市議会は、65歳以上の新型コロナウイルスワクチン接種の予約体制について、市民に不満や不安を抱かせることになったため、今後、64歳以下のワクチン接種の予約体制に更なる工夫や改善が必要なことから、市長に対して「新型コロナウイルスワクチン接種に関する要望書」を提出しました。

9月定例会開催のお知らせ

◇場所・時間 市役所4階議場 午前10時～

月 日	会 議	事 項
9月3日(金)	本会議	開会・議案説明
7日(火)	本会議	一般質問
8日(水)	本会議	一般質問
9日(木)	本会議	議案質疑
10日(金)	常任委員会	総務委員会
13日(月)	常任委員会	文教民生委員会
14日(火)	常任委員会	産業建設委員会
16日(木)	特別委員会	決算特別委員会
17日(金)	特別委員会	決算特別委員会
22日(水)	本会議	採決・閉会

傍聴する際のお願い

傍聴される方は、新型コロナウイルス感染予防のため、マスク着用等や手指消毒、傍聴席では間隔をあけて着席いただきますよう、ご協力をお願いいたします。

全国市議会議長会並びに
茨城県市議会議長会から表彰状

全国市議会議長会会長・茨城県市議会議長会会長から、正副議長の職4年以上として、成井小太郎議員に、在職10年以上として、全国市議会議長会会長から、藤田謙二議員に、それぞれ多年の地方自治進展と市政向上に貢献されたことにより表彰状が贈られました。



成井小太郎 議員



藤田 謙二 議員

編集後記

議会だより第165号では第2回定例会の主な内容を掲載いたしました。

7月に市内4会場で開催を予定しておりました議会報告会・意見交換会につきましては、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から延期することといたしました。改めまして現在進められておりますワクチン接種の進捗状況、及び市内における感染状況を鑑みながら日程調整のうえ、ご案内させていただきますので、ご理解の程お願いいたします。

今後も、市民の皆様に分かりやすく、読みやすい、親しまれる広報紙づくりに向け取り組んでまいりますので、よろしくお願いいたします。

広報委員会

委員長 藤田 謙二
副委員長 深谷 渉
委員 高木 将
菊池 仲也
益子 慎哉
小室 信隆

” ” ” ”